

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

令和4年  
3月14日

NO. 126

# 彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA



彩の国

### 令和三年度第二回理事会

令和三年十二月二十三日(木)、東天紅JACK大宮店において第二回理事会を開催しました。  
出席者は理事十五名、監事二名で概要は次のとおりです。

議事録署名人

- ・会長 内田まさ子
- ・監事 山路 孝
- ・監事 清水 絹代

### ◆第一号議案「埼玉県老人クラブ連合会副会長の選定について」

左記の者が選任されました。

- 副会長 内田 親 (東部・加須市)
- 副会長 原 伸次 (西部・川越市)
- 副会長 谷合傳治 (西部・富士見市)
- 副会長 品川惣壽 (南部・さいたま市)
- 副会長 藤野銀三 (北部・熊谷市)
- 副会長 玉水きみ子 (女性委員長・春日部市)

### ◆第二号議案「公益財団法人埼玉県老人クラブ連合会表彰規程の一部改正について」

新たに、埼玉県老人クラブ連合会友愛活動優秀表彰と埼玉県老人クラブ連合会友愛実践活動モデル事業表彰が原案のとおり承認されました。

### ◆第三号議案「令和三年度県老連会長表彰被表彰者等の選考及び記念品について」

被表彰者には盾を、全参加者には記念バッチを贈呈することに決定しました。

### ◆第四号議案「令和三年度県老連創立60周年記念・埼玉県老人クラブ大会指導者研修会の内容について」

原案のとおり承認されました。  
また、さいたま市と川口市に参加者の増員依頼が決定しました。

### ◆第五号議案「令和四年度事業骨子について」

原案のとおり承認されました。  
なお、会議終了後、懇親会を開催しました。



### 令和三年度第四回正副会長会

令和四年三月九日(木)、彩の国すこやかプラザにおいて第四回正副会長会を開催しました。  
出席者は七名で概要は次のとおりです。

### ◆協議事項(一)「令和四年度事業計画(案)について」

原案のとおり承認されました。

### ◆協議事項(二)「令和四年度収支予算(案)について」

原案のとおり承認されました。

### ◆協議事項(三)「基本財産の取り崩しについて」

原案のとおり承認されました。

### ◆協議事項(四)「令和四年度友愛実践活動モデル事業モデル市町村老連の指定について」

- 左記のとおり承認されました。
- ・川口市老人クラブ連合会
- ・さいたま市老人クラブ連合会・西区老連

### ◆協議事項(五)「会員増強の手引き」 「声かけで仲間をふやそう」について

原案のとおり承認されました。

### ◆協議事項(六)「二〇二〇彩愛クラブ埼玉」 「電話等による友愛活動マニュアル」の推進について

原案のとおり承認されました。

### ◆協議事項(七)「県老連の今後の運営、主要実施事業について」

原案のとおり承認されました。

### 令和三年度第三回理事会

令和四年三月九日(木)、彩の国すこやかプラザにおいて第三回理事会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、中止とし書面での審議となりました。  
概要は次のとおりです。

### ◆第一号議案「令和四年度事業計画(案)について」

原案のとおり承認されました。

### ◆第二号議案「令和四年度収支予算(案)について」

原案のとおり承認されました。

### ◆第三号議案「基本財産の取り崩しについて」

原案のとおり承認されました。

### ◆第四号議案「令和四年度友愛実践活動モデル事業モデル市町村老連の指定について」

- 左記のとおり承認されました。
- ・川口市老人クラブ連合会
- ・さいたま市老人クラブ連合会・西区老連

# 令和四年度 埼玉県老人クラブ連合会

## 基本方針

昨年から、新型コロナウイルス感染症拡大により、これまでの活動が制限され、運営も工夫しながら行われている。これまで、老人クラブでは、地域の支援を必要とする会員・高齢者を対象に声かけ、安否確認、話し相手等の友愛活動に取り組んできた。その活動及び役割は、新地域支援事業に貢献できる活動であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という視点から、今後ますます期待されるところである。そこで、本会では、このコロナ禍での新しい友愛活動「電話等による友愛活動」を打ち出し、更に2020彩愛クラブ埼玉「電話等による友愛活動マニュアル」を作成し、元気を届ける運動を展開しているところであ

る。また、会員増強の手引き書を発行し、会員増強運動にも力を注いでいる。老人クラブ活動はそれ自体が介護予防につながっており、新友愛活動を取り入れた内に外に開かれた活動に誇りと自信を持って前進すべきである。

埼玉県老人クラブ連合会は、さらに全国三大運動の「健康づくり」、「在宅福祉を支える友愛活動」、「社会奉仕の日」をはじめ、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ高齢者の社会参加、生きがい活動、介護予防等の諸活動を推進するとともに、市町村老人クラブ連合会との連携を一層強化し、関係機関・団体との連携を深め、広く高齢者並びに地域に開かれた活動の展開を図り、次の諸施策を積極的に推進する。

## 重点目標

- 1 冊子2020彩愛クラブ埼玉「電話等による友愛活動マニュアル」、冊子「会員増強の手引書」の活用
- 2 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 3 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
- 4 市町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
- 5 地域（子ども）見守りパトロール活動、防犯活動の強化
- 6 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進
- 7 新地域支援事業への参画の推進
- 8 会員増強運動の展開、県老人クラブ連合会の組織強化の推進

## 令和4年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

月	埼玉県老人クラブ連合会	全老連・関東地区老連
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎会員章の普及</li> <li>◎会員増強運動（年間通全国運動）</li> <li>◎高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通）</li> <li>◎第1回会員増強推進委員会（14日）</li> <li>◎第1回広報委員会（15日）</li> <li>◎会計監査（28日）</li> </ul>	◎関東ブロック事務局長会議（東京都 6日）
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地区連絡協議【東部25日、西部23日、南部11日、北部20日】</li> <li>◎第1回理事会（17日）</li> <li>◎第2回広報委員会（13日）</li> <li>◎第2回会員増強推進委員会（19日）</li> </ul>	◎関東ブロック会長会議（東京都 6日）
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎老人クラブ手帳の斡旋</li> <li>◎第1回女性委員会（1日）</li> <li>◎定時評議員会（10日）</li> <li>◎第2回理事会（10日）</li> <li>◎第3回広報委員会（17日）</li> <li>◎ワナゲ・マグダーツ普及講習会（さいたま市 29日）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎全老連評議員会（霞が関 16日）</li> <li>◎関東ブロックリーダー研修会（新潟県 23日～24日）</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎第4回広報委員会（8日）</li> <li>◎市町村老連会長研修会（15日、20日）</li> <li>◎老人クラブ健康づくり大学の開設（27日）</li> <li>◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第127号）発行</li> </ul>	
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎市町村老人クラブ連合会事務担当者研修会（3日）</li> <li>◎新任単位クラブ会長研修会（老大大公開講座）</li> <li>◎第5回広報委員会（5日）</li> </ul>	◎全国活動推進員等職員セミナー（霞が関 8日）
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎女性リーダー泊研修会（群馬県）</li> <li>◎第6回広報委員会</li> <li>◎老人の日（15日）</li> <li>◎老人週間（15日～21日）</li> <li>◎第3回理事会（16日）</li> <li>◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日）</li> <li>◎趣味の作品展示会（埼玉会館 搬入22日、搬出26日）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎全国事務局長会議（霞が関 13日）</li> <li>◎老人の日（15日）</li> <li>◎老人週間（15日～21日）</li> <li>◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日）</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋</li> <li>◎第7回広報委員会</li> <li>◎シルバースポーツ大会（熊谷市 20日）</li> </ul>	◎関東ブロック連絡協議会（神奈川県 13日～14日）
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第128号）発行</li> <li>◎第8回広報委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎関東ブロック活動推進員等研修会</li> <li>◎全国老人クラブ大会（東京都 8日）</li> <li>◎第34回全国県福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会 （第31回地域文化伝承館 12日～15日）</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎第9回広報委員会</li> <li>◎第4回理事会（9日）</li> </ul>	◎高齢者の健康づくり・生活支援セミナー
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行</li> <li>◎友愛活動研修会（老大大公開講座）（さいたま市 13日、20日）</li> <li>◎第10回広報委員会</li> </ul>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地区連絡協議会</li> <li>◎女性リーダー日帰り研修会（さいたま市 10日、22日）</li> <li>◎第11回広報委員会</li> </ul>	◎全国代表者会議（霞が関 2日～3日）
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎県老連創立60周年記念埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会（さいたま市 8日）</li> <li>◎第5回理事会（17日）</li> <li>◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第129号）発行</li> </ul>	◎全老連理事会・評議員会（霞が関 14日）

# 会員増強の推進①

## 1 仲間をふやそう

### 老人クラブが目指すもの(基本理念)

- 1 生きがいづくり＝高齢期の充実  
趣味・文化・レクリエーション等
- 2 健康づくり＝健康寿命を延ばす  
健康学習・運動・体力測定等
- 3 仲間づくり＝同世代の連帯・支え合い  
例会・声かけ・友愛・親睦・旅行等
- 4 地域づくり＝社会貢献



環境美化・リサイクル・ボランティア・世代交流等

- ①老人クラブは、常に「声をかけ合い」「支え合い」「喜びを共有」できる組織です。
- ②「声かけ」で高齢者の「孤立や閉じこもり」の解消に努める、と共に新しい仲間をふやしてクラブの活力を維持しましょう。



## 2 会員の加入促進に近道はない

～まず先に!! 誘いの言葉をかけてみよう～

- ◆老人クラブの会員増強運動に取り組んでいる人達から、加入での苦労を伺うと「加入促進に近道はない」と言われます。
- ◆魅力があふれ仲間を増やしている単位クラブには、下記の4つの言葉が共通しています。
  - ①地域で老人クラブの認知度が高い。
  - ②地域の状況をよく分析している。
  - ③地域の関係者と良好な関係を築いている。
  - ④老人クラブの活動が多様で活発。



# 会員増強 の推進②

## 3 老人クラブの魅力

～新しい会員への呼びかけ～

◆老人クラブの会員になると、いきいきした高齢期の生活(シニアライフ)が実現出来ます。

- ①地域に新しい仲間ができる。
  - ②健康の保持・維持になる。
  - ③知識や経験を生かし、新しい能力が発揮できる。
  - ④社会活動への参画と貢献ができる。
  - ⑤心の安らぎ・充実感が得られる。
  - ⑥老人クラブ「障害保険」を活用しよう。
- ♥活動型…クラブ活動中と、その往復途上のケガを保障。

〔掛金:年間500円〕

♥24時間型…クラブ活動中だけでなく、日常生活のケガも保障。

〔掛金:年間1人3,500円～12,000円〕



## 4 勧誘から始めよう!

～会員・一人ひとりが担い手となって～

◆会員増強の成功例で共通しているのは勧誘活動です。「誘われて加入した」という回答が多いことが調査で判明しています。

- ①会員の総力で増強に取り組む。
- ②個人のネットワークも活用して勧誘。
- ③自治会を通じて会員増強。
- ④体験入会を呼びかけよう。
- ⑤活発な活動を行い楽しさを発信。



## 5 クラブをPRしよう

～知られていますか、あなたのクラブ～

◆未加入者に「老人クラブ?名前は知っているけど…」

このような声が聞かれます。地域組織と連携したPR、会員募集のチラシや会報の配布、地元行事への参加、集いの場づくり等を通して、老人クラブの魅力や活動を発信して、地域の住民に理解を深めることが加入促進につながります。

- ①地域の活動に積極的に参画し輪を広げる。
- ②趣味のサークルで参加を促進。
- ③地域の関係団体を通じてPR。
- ④地域に開かれた活動の実施。
- ⑤老人クラブの名称に愛称をつけ、愛称で地域住民へPR。
- ⑥ホームページの作成とパソコンとスマホの活用。



## 6 単位クラブをつくろう!

～未設置地域にクラブづくり、休会クラブの復活を～

◆老人クラブの新設や復活は、自治会や民生委員等の地域の関係団体と提携することが望ましい。

- ①自治会と連携して、未設置地域に老人クラブを!
  - 行政の有力者・自治会長・地元の有力者の協力
  - 未設置の地域高齢者に、老人クラブ活動に参加できるように配慮
  - 行政の行事参加者へ、クラブ加入のメリットを紹介
- ②休会・解散クラブを復活させよう。
  - 解散したクラブの会員へサポート体制づくりの強化
  - 合同研修会でクラブ役員の意識を向上し、課題を解決
  - 休会中クラブに市老連役員が訪問、加入のメリットを紹介



# 会員増強の推進③

## 7 組織的推進をはかろう！

～友愛で地域づくりに参加・交流をはかろう～

◆会員増強運動を組織的に推進するため、市区町村老連の組織内に取り組みを検討する場を設け会員増強運動の効果を高める体制づくりが必要です。運動には会員の総力で取りくみ、必要に応じて、行政、自治会、民生委員等にも参画・協力・支援を得ることが運動の推進力になります。

### ① 会員増強委員会(仮称)の設置。

- 高年・女性・若手パワーを活用しよう。
- 老人クラブを自己点検をして、必要に応じて改革しよう。
- 会員全体で情報を共有して、会員増強運動を促進しよう。

### ② 計画設定・会員との合意の形成。

- 増強目標を設定しよう。
- 勧誘の具体策について合意を形成しよう。
- 会員増強の研修会の開催。

### ③ 自治会・地域の関係団体関係者との連携。

- 計画の具体化に向けて関係者の理解と連携

### ④ 勧誘・PR活動の推進。

- 地域の加入対象高齢者の洗い出し・勧誘
- 市区町村老連との協同による新たな老人クラブづくり。



## 8 市町村老連で具体的な勧誘計画を検討しよう。

～地域に適した勧誘計画をつくろう～

◆市町村老連の組織内に「会員増強委員会」を設ける体制づくりが必要です。

### ① 会員増強委員会を設置しよう。

- 市町村連の会長が、実行委員長となり推進しましょう。
- 支部(地区)に、支部会員増強委員会を設置。
- 地区・単位クラブに、会員増強委員会を設置、推進リーダーとなりましょう。
- 勧誘担当者は、班長・組長・理事が合同で活動。

### ② 老人クラブをPRしよう。

- ポスター・チラシ配布等でPRしよう。
- 勧誘者は単位クラブ名入りのベスト・ジャンパー等を着用。
- 勧誘者は男女の複数ペアが望ましい。
- 地域の関係団体・有力者に協力を仰ごう。

### ③ 目標(勧誘頻度・勧誘エリア)を設定する。

(例)

- 単位クラブ毎、地域に適した勧誘プランを設定。
- 地域別高齢者を洗い出す。
- 毎月の勧誘日を決定(○日は勧誘の日)
- 実施エリア(地域を分割して攻める)を決定=月別勧誘地域
- 勧誘目標人数=年間□名(単位クラブ)
- 実施期間を決める(□月～△月まで)

### ④ 未加入者に体験入学を呼びかけよう。

- 単位クラブで1回以上の事業を企画実施しよう。

### ⑤ 勧誘の記録を残そう

- 月別・勧誘エリア。 勧誘担当者名。加入記録等
- 勧誘の問題点・反省点



## 令和三年度 友愛実践活動研修会

友愛活動の普及を推進している県老連は、今年度も彩の国すこやかプラザに於いて次の通り本研修会を開催しました。

①東部・南部地区…1月14日(金)13時  
②西部・北部地区…1月21日(金)13時

なお、開催に当たっては、新型コロナウイルスの感染防止を図るため、参加者にはマスク着用・消毒・検温を求め、会場は換気、三密など万全を期しました。

### ◇開会・県老連会長挨拶

研修会役員による開会宣言、開会の言葉に続き、内田まさ子県老連会長より次の挨拶がありました。

コロナ禍の研修会開催となりましたが、感染防止対策として研修会を二回に分け、参加者にはマスク着用などの対策を講じました。

近年、課題となっていた会員数の減少に歯止めをかけるため、会員増強委員会を立ち上げ、広報委員会の協力を得て《会員増強の手

引き》を作成しました。本手引きを活用し、友愛活動と会員増強を達成して頂きたい。

### ◇講演「会員増強の手引き」

この度完成した「会員増強の手引き」は、声かけで仲間をふやさうなど友愛活動と表裏一体の

関係にあるので、事務局椎名主幹より報告があり、講演が始まった。手引きの構成は、「仲間をふやさう等7項目」、「座ってタオル体操①④」、啓発ポスター「会員増強・友愛活動」等となっている。地道な声かけで仲間を増やして頂きたいと、三十分間、熱い講演を頂きました。



### ◇友愛活動モデル地区の事例発表

1.さいたま市緑区老人クラブ連合会「友愛活動の取り組み」について

石井市夫会長より、次の発表がありました。

当クラブは、令和元年、友愛活動モデル事業について検討を重ね、活動記録表・集計表を作成し、活動の準備を始めましたが、令和2年度はコロナ禍で活動を中断したが、令和3年、「2020彩愛クラブ埼玉電話等による友愛活動マニュアル」を参考に再開し、友愛活動に取り組みました。

### ◇活動の内容

多様な生活支援・通いの場づくりを基本とし、次の活動を行います。

●見守り活動Ⅱ安否確認、声かけ、家庭訪問、お見舞い







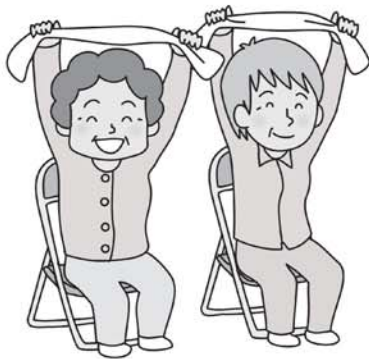
新井久治会長より、次の発表がありました。  
当クラブでは、令和元年度、県老連の「友愛実践活動モデル事業」指定を期に、北区友愛活動推進委

## 2.さいたま市北区老人クラブ連合会「友愛活動の取り組み」について

- 奉仕活動Ⅱ地域の清掃、緑化活動、防犯パトロール、ボランティア活動
- 健康活動Ⅱグラウンド・ゴルフ、ゲートボウル、その他の軽スポーツ、健康体操、ウォーキング等
- 親睦・交流Ⅱお茶・親睦、忘年会・新年会、カラオケ、研修旅行、芸能大会、役員会・総会、便り・連絡情報の通知



- 員会を結成し、取り組みの組織化、強化を図り、現在に至っています。また、友愛活動の実施に当たり、行政・自治会・社協・民生委員・地域包括支援センターなど他団体と連携をとっています。
- ◇ **活動の内容**
- 友愛活動Ⅱ安否確認・声掛け、家庭・電話訪問、一緒にお出かけ、病院付き添い等9項目
- 奉仕活動Ⅱ地域の清掃、防犯パトロール、ボランティア、資源回収等9項目



- 健康活動ⅡGG、ゲートボウル、ラジオ体操、ウォーキング等8項目
- 学習活動Ⅱカラオケ、サークル活動、サロン、会議など7項目
- ◇ **実技「座ったままでできる簡単リラックス体操」**
- 田中道子先生(全老連健康づくり推進員)を講師とし、出席会員を対象に約30分間、座ったまま出来る体操を行いました。
- 県老連はこれまで、フレイル予防を図るため、機関誌彩愛クラブ埼玉等により、健康体操を周知してきました。

田中先生は軽妙なトークで会員をリラックスさせ、動かす身体部位ごとに、どの様な効果があるかを解説しながら、楽しく指導をして頂きました。

わずかな時間でしたが、体操で身体が温まり、筋肉がほぐれるのを実感しました。



### ◇総括・閉会の言葉

研修会の総括では、県老連の役員が講師・事例発案者に御礼の言葉を述べました。

研修会は閉会の言葉を以て、無事、終了しました。

越谷市 北山 隆司

## 全老連認定健康づくり推進員 田中道子先生の 座ってタオル体操①

### 1. タオルボール(タオルをボールのようにしぼる)



#### (1) 手たたきタオルキャッチ

タオルボールを上へ投げる。タオルボールが落ちてくる前に1回手をたたく。



#### (2) 左右タオルキャッチ

右手から左手にタオルボールをやさしく投げ、反対も行い、くり返す。



#### (3) タオルボールお腹回し

タオルボールで、お腹の周りをひとまわりし、反対まわしもする。



#### (4) タオルボール頭回し

タオルボールで、頭の周りをひとまわりする。反対まわしもする。

## 全老連認定健康づくり推進員 田中道子先生の 座ってタオル体操②

### 2. タオルボール(タオルをボールのようにしぼる)



#### (5) タオルボール8の字回し

足を少し広げ、タオルボールを(膝下で)8の字にまわす。



#### (6) タオルボールもも回し

タオルボールを、ももの周りをひとまわりする。反対まわしもする。

### 3. ひもつきボール(先端をボールのようにしぼる)



#### (1) ひもつきボール(背中・お腹たたき)

ひもつきボールで背中とお腹をたたく。

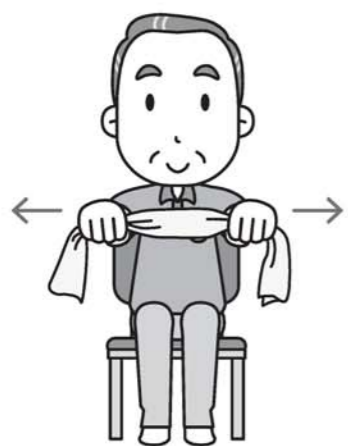


#### (2) ひもつきボール(腕・足たたき)

ひもつきボールで腕と足をたたく。

## 全老連認定健康づくり推進員 田中道子先生の 座ってタオル体操③

### 4. タオルを使ってストレッチ



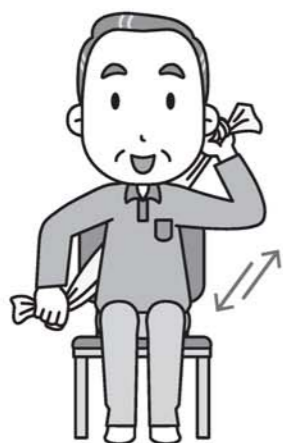
#### (1) ストレッチ

両手で肩の高さにタオルを持ち(タオルはピンと張る)ひじを伸ばし、タオルを左右にひっぱる。



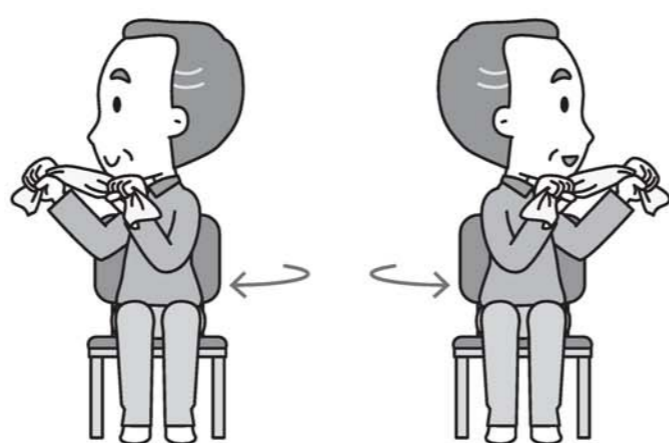
#### (2) タオルクロス

(1)の手のまま、両手を胸の前で交差させ、右手は左手の方へ、左手は右手の方に引っ張る。



#### (3) 背中洗い

タオルを背中にまわし、両手でタオルを上下する。左右の手を入れかえる。

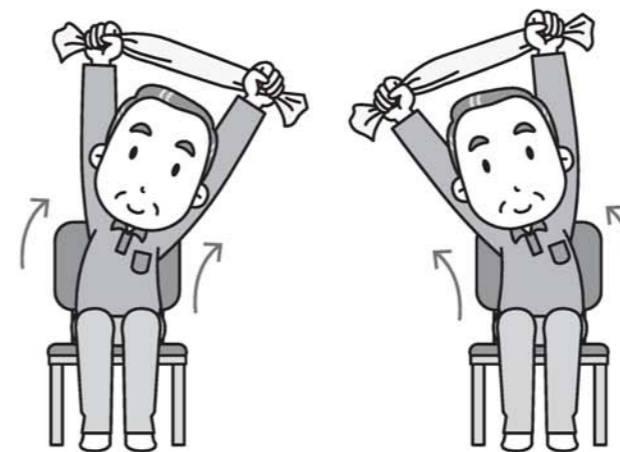


#### (4) タオルツイスト

タオルを肩の高さでピンと張った状態で息を吐きながら、ゆっくりと左右にひねる。

## 全老連認定健康づくり推進員 田中道子先生の 座ってタオル体操④

### 5. ストレッチと筋力運動



#### (1) 体側

両手でタオルを上を持ち上げ、左右に体をたおし、脇を伸ばす。



#### (2) ももの上げ下げ

ももにタオルをまわし、両手でタオルを持って足を上げ下げする。



#### (3) 足裏伸ばし

足の裏にタオルをかけ、両手でしっかりタオルのはしを持ち、足を伸ばす。出来る限り膝を伸ばす。



#### (4) 全身伸ばし

両脚を肩幅に開き、両手でタオルを頭上に上げ、椅子からゆっくり立ち上がり、全身を伸ばし、深呼吸をする。

## 令和3年度埼玉県老人クラブ連合会会長表彰受賞者名簿

<b>1 育成功労表彰 (105名)</b>	山田 瑞江 入間市 大坪 功 只野 金作 羽鳥 貞夫 高山 平 西澤 勝平 和光市 茂木ミヨ子 山崎 岩男 外立 文代 桶川市 手島 文子 久喜市 菅谷 恒雄 北本市 過足 直喜 内山 四郎 加藤 栄二 長谷川新一 八潮市 川合 好 小川 博 金子 誠治 富士見市 田中 明 中村仙之助 岡本 啓 新井 保夫 ふじみ野市 阿部 芳夫 前田 繁 長澤 建夫 坂戸市 山口慶三郎 内田 一正 鶴ヶ島市 松野 整一 菅原 亮哉 横田 利明 吉川市 加崎 茂 丸 栄作	白岡市 齋藤 勝三 黒須登志男 伊奈町 関根 信正 三芳町 古寺 浩二 小鹿野町 高橋 一男 強矢 武一 上里町 小暮 正己 堀込 正義 上尾市 小林 知治 水野 満 平井 正壽 羽生市 岡田 文三 高田 好治 岡戸 勝一 さいたま市 中野よし恵 荒内 留男 田野謙一郎 林 忠伸 重田 勉 榎田 茂 品川 惣壽 土井 義晴 齋藤 昭雄 野口 好 深谷市 三村 京子 久保崎靖彦 狭山市 田崎 鐵朗 関根 良乃 渡邊 正彦 岡野 敏伊 所沢市 原 信二 三郷市 矢口 成光 高濱 國治	熊谷市(江南) 杉田 秀男 ◎第2条第1項の(2) 熊谷市(大里) 秋池 澄昭 吉川市 浅見 文男 ◎第2条第1項の(5) ふじみ野市 高橋 芳江 羽生市 萩原てる子 <b>2 優良老人クラブ表彰 (7団体)</b> 川越市 川越市老人クラブ連合会 第一支部長生会 越谷市 蒲生寿町さつき会 桶川市 三田原会 富士見市 西みずほ台熟年クラブ 羽生市 元町第五福寿会 所沢市 所沢市・所沢地区長生ク ラブ連合会 三郷市 谷口南親和会
川越市 長沼啓伊子 西村 勝利 有水 駿 帯津 修 鈴木 大三 笹谷 春雄 熊谷市(熊谷) 桐山 國男 水嶋 一夫 熊谷市(大里) 須藤 浩志 川口市 佐藤レイ子 榎本 義男 秩父市(秩父) 関根 久光 関根 正嗣 久米 眞廣 中島 英一 加須市(加須) 野中 一男 宮腰 欣子 山崎 基宏 金子 利雄 高橋 昇 夢川 峰夫 加須市(騎西) 小峰 貞雄 石川 隆夫 加須市(北川辺) 柿沼 幸治 加須市(大利根) 橋本 征夫 内川 周亮 草加市 岡田 武 雨宮 孝 田代 省三 石鳥 義孝 栗原 金作 正木 登 越谷市 友水 繁 吉田 健治 濃野 留雄 福田 栄次			

「彩愛クラブ埼玉」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



**編集後記**

新型コロナウイルス感染症拡大3度目の春を迎える。木々は確実に季節の花を見せてくれる。それに反し、人間だけが大騒動。自然を制覇したと思ってもなんとチツポケな自惚れか!

トンガで起きた海底火山大噴火、日本アチコチで震度5以上の地震多発。今冬の大雪。「備えあれば憂い無し」は誰もが分っているけどなんとかなるの思い込み。前号で3人の方々が戦争について語られた。「戦争は二度としない国を維持・継続させる」のも、我々世代の重大な役割と思う。

さいたま市 渡辺 充